

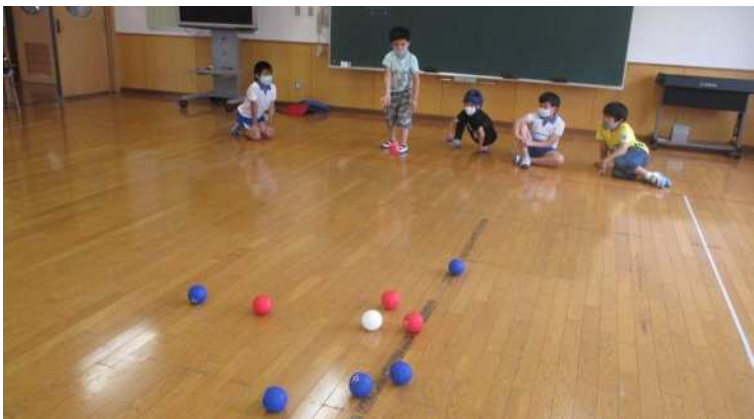
2020年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立 戸畑中央小学校】

1 実践テーマ	I・II・(III)・IV・(V) (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	○対象児童 III：特別支援学級児童（知的） 10人 V：第6学年児童 131人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科等名 (体 育) ② 行事名 () ③ その他 (生活単元学習) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目 標 (ねらい)	III パラリンピックや障害者スポーツを調べたり、体験したりする活動を通して、パラスポーツの楽しさを体感させる。 V 児童が企画・運営するTC（戸畑中央）オリンピックを行うことによって、スポーツの楽しさやチームワークの大切さを体感させる。
5 取組内容	実践①「ボッチャをやってみよう」 ○ 「ボッチャ」という競技について調べる。 ○ 調べたルールで「ボッチャ」をやってみる。 ○ 「ボッチャ」の楽しさを交流学級の友達に伝える。 ○ 活動のふり返りをする。 【「ボッチャ」を体験している様子】 



実践②「TC（戸畑中央）オリンピック2020」

- TCオリンピックで実施する競技を決める。
- 各競技のルールや役割分担を決める。
- 各クラスで横断幕や応援グッズなどを作成する。
- 競技ごとに練習を行う。
- TCオリンピックを開催する。
- 活動のふり返しをする。

【TCオリンピック当日の様子】



	<p>【実践後の児童の感想より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラスで協力して取り組んで、力を合わせて競技する大切さを学びました。それと、自分が協議していないときは、仲間をしっかりと応援することができました。 ○ みんなの応援のおかげでリレーのときやローハイドのときにたくさん力を出すことができたと思いました。なので、応援の力はすごいなと思いました。 ○ 全員リレーはバトン渡しの練習をしてきた成果が出たのでよかったと思いました。
6 主な成果	<p>○実践①「ボッチャをやってみよう」について 特別支援学級（知的）の生活単元学習として取り組んだ。実際にボッチャを体験することで、パラスポーツの楽しさを味わわせることができた。また、友達と協力して準備したり競技したりすることでコミュニケーション能力の素地である思いやりや譲り合いの気持ちも芽生えてきたようである。さらには、他のクラスにもボッチャの楽しさを伝えたいという気持ちをもつことができた。</p> <p>○実践②「TC（戸畑中央）オリンピック2020」について 実施する競技の選定、ルール決め、役割分担、TCオリンピック当日の運営などを児童に任せたことにより、児童が主体的に活動し、達成感や成就感を十分に味わわせることができた。また、実践後の児童の感想からもわかるように、スポーツをする楽しさ、応援の力、みんなで協力して取り組むことの大切さを体感させることができたと考ええる。</p>
7実践において工夫した点（事業の特色）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ボッチャをやってみよう」では、普通学級は人数が多く密になってしまうので、特別支援学級（知的）の少人数で取り組んでもらい、ボッチャの楽しさを他のクラスにも発信してもらうようにした。 ○ 「TC（戸畑中央）オリンピック2020」では、教師は助言をするものの、企画から運営までを児童に任せ児童の主体性が十分に発揮できるようにした。また、それぞれの競技において十分な新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら取り組んだ。
8主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスの影響により、全学年を対象とした活動や講演会を設定するのが難しく、すべての児童に十分な体験の場を保障することができない。 ○ 現役の選手を招聘するのは、日程の調整が難しい。できれば、地域別に招聘できる選手や期間をまとめたリストなどを提供していただけるとありがたい。
9来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合的な学習の時間を活用して、オリンピックやパラリンピックの歴史・競技種目などを調べて発表する活動を行う。 ○ オリンピックやパラリンピックに出場経験のある選手を招聘し、子どもたちと交流を行う。 ○ 来年度東京オリンピックが開催されれば、ライブサイト・TV等で観戦や応援をする。 ○ オリンピックやパラリンピックの競技種目の中からいくつかを選び、学年別にスポーツ大会（ミニオリンピック）を開催する。